



新年のご挨拶

県央経営者会 会長 大泉 政治

明 けましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年わが国は、東日本大震災による甚大な被害を蒙りました。そして福島第一原発の事故は、かつてない放射能汚染の恐怖をもたらし続けております。

また、欧州の金融・経済危機、そしてタイの大洪水、為替円高という、日本企業にとって計り知れない打撃があり、いまだにこの深刻な状況は収まりそうにありません。

しかしながら、われわれ企業経営者は、これらの困難に押しつぶされるわけにはまいりません。何としてもこの荒波を乗り越え、明るい未来を次世代の若者達に残し、伝えていかなければなりません。

その思いの一端から、昨年12月の例会で、若者達に私の最近の実践事例を踏まえて、『5年でできる！30億企業のつくり方』と題して講演をさせていただきました。

一方、県央経営者会の昨年の活動は、4月に当選したての黒岩知事を訪問し、われわれの活動内容をお話しするとともに、県央地域の経済活性化にご協力をお願いしました。この訪問はすぐに6月の例会での知事講演という好結果を生み、そして県央地域が先頭を切ってソーラーパネル設置に取り組み機運となりました。この間、県央経営者会では新たに「ソーラー都市推進特別委員会」を発足さ

せ、県及び厚木市と協力してソーラーパネルやメガソーラーの設置を推進していくという活動を開始いたしました。また、8月の夏季移動例会では「東北を励ます！」を目的に懇親旅行を実施し、奥松島縄文村歴史資料館に1千本の飲料水を届けました。12月には、初めて青年会が主催した例会が開催され、150名余りの若者達に前述の私の講演を聞いていただきました。

さて本年は、会の創立以来の取り組みである県央地域の交通ネットワークの利便性向上にも努力していきたいと思っております。その最重点の取組みは、小田急線急行に、高齢者や身体的弱者を主対象とした「グリーン車」をつけることを陳情したいと考えております。すでに近隣6市の首長の賛同を頂いておりますので、できるだけ早い時期に小田急電鉄様に陳情に伺おうと考えております。

また、小田原駅の新幹線「ひかり」号の停車本数増加についても引き続き尽力してまいります。

県央経営者会は本年創立8年目を迎えます。県央地域の経済発展のため、会員の皆様と協力して、明るい未来を見据えた活動を展開して参りたいと思っております。会員の皆様のご発展と健勝をご祈念申上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

第33回例会 ビジネス情報交換会

■ 日時 平成23年10月24日(月) 午後6時~7時
 ■ 会場 フォーラム246 5階大研修室

「会社の得意分野をとおして

ビジネスの可能性をよびとる」



第33回例会は、ビジネスマッチング委員会が企画運営を担当しました。今回の例会の特徴は、「会員の会社のビデオ訪問」であり、その会社の特徴を映像を通して紹介し、会員の説明によってさらに理解を深め、他企業とのコラボレイトの可能性を探求するという、経営者会としての王道をいく企画になりました。出席者の感想として、これこそこの会にふさ

わしい企画であるとの高い評価をいただきました。まず、吉村保典副会長の開会のことばがあり、大泉政治会長の挨拶と、今回の例会の企画を担当したビジネスマッチング検討委員会委員長の末澤 広子氏の事例行事の趣旨説明がありました。各会社の発表内容は、DVDとして記録されましたので、ご覧になりたい方は事務局までお申し込みください。発表の最後を、末澤委員長がまとめ、金 知出副会長の閉会のことばにより例会は無事終了しました。

■ ビデオ訪問した会社紹介

(株) 海津工業所 海津 光秀氏



〈事業内容〉自動車板金業とくに試作板金を請け負う。自社商品の開発を(有)発明工房を設立し、コーヒー豆の焙煎器、浄水装置の製造・販売。

(株) セクメット 瀬戸 誠氏



〈事業内容〉産業廃棄物の中間処理、スクラップ業。自動車の解体と部品のリサイクルをして販売。

(有) 金井酒造 佐野 博之氏



〈事業内容〉秦野市で唯一の蔵元(地元のお米と秦野の名水を使った清酒)。一押し商品は、モーツァルトを聞いた日本酒。

和栄工業(株) 橋本 靖志氏



〈事業内容〉自動車の試作板金。特に職人の技術を生かした作業は日本人しかできないと思うし、海外流出させたくない。精密機械板金。試作と精密のどちらも一か所のできる事が売り。

(有) 友和工業 大田 正昭氏



〈事業内容〉大物板金が特徴。道路の情報表示板(新東名など)。非常用発電機販売。

(株) ダイシン 林 幹人氏



〈事業内容〉木工製品の製造販売(パチンコの機械の木製部分等)。特注家具・建具等、店舗の内装。



会員同士の相互理解を図るために

ビジネスマッチング検討委員会 委員長 末澤 広子

去る10月24日、伊勢原のフォーラム246に於いて行われた例会は、会員様の会社紹介のビデオを作成して放映、ご自身の経営発表をして頂く、と言う新しい取り組みへのチャレンジでした。そもそもビジネスマッチング委員会の役割は、会員相互の経済的交流を図り、皆様の商売の一助にすることです。

今回はその前提となる「会員同士の相互理解」を図る為の企画でした。開催場所が伊勢原と言うことで、主に秦野・伊勢原・平塚の会員様の中から、海津工業所様、セクメット様、金井酒造様、和栄工業様、友和工業様、ダイシン様の計6社を選ばせて頂き、各会社を訪問してのビデオ撮影となりました。予算が無いので委員会メンバーが勇気を出してマイクを握り、噛みまくりながらのインタビューでしたが、取材に応じて下さった会員いずれの方も、立て板に水の如く滔々とPRをして下さり、時間が足りない程でした。経営者としてのご本業への熱い思いや高い志が、当日視聴された方々にひしひしと伝わった事と思います。実はこんなものを作っている、こんな苦労と工夫がある、モノづくりへのこだわりはこうだ、と言うお話を拝聴しながら、県央地区にはこんなに素晴らしい会社があったんだ！と、何だかワクワクしてしまっただけでは無かったです。当日は早速「商談」が成立している場面もありました。願わくば、このようなマッチングがあったよ、と言う事後報告を頂き、改めて皆様にご紹介できればインタビュアーとして恥をかいた甲斐が有ったと言うものです。

このビデオ製作は継続して行い、機会あれば放映したいと考えています。そして、来る十周年に向け、会の大切な財産として残して行きたいと思っています。

最後になりましたが、素人のBM委員会メンバーの勝手なアイデアを、プロの仕事に昇華させて下さったスタジオ246北村幹事長に深く御礼申し上げます。

コラム

東日本大震災以後、多くの感動的な励ましのことが世界中から日本へ送られてきました。その中でも、特に人々の心を揺さぶった、昨年の選抜野球大会 野山 慎介主将の選手宣誓を以下に掲載します。

「私たちは16年前阪神淡路大震災の年に生まれました。今、東日本大震災で多くの尊い命が奪われ、私たちの心は悲しみでいっぱいです。被災地ではすべての方々が一丸となって、仲間と共にがんばっておられます。人は仲間に支えられることで、大きな困難を乗り越えることができると信じています。私たちにいま出来ること、それはこの大会を精一杯、元氣を出して戦うことです。

がんばろう、日本！ 生かされている命に感謝し、全身全霊で正々堂々とプレーすることを誓います。」

2011年 選抜甲子園野球大会
創志学園 野山 慎介主将の選手宣誓

青年会主催 第34回例会 大泉政治のトークライブ

「5年でできる! 30億企業のつくり方」

■日時 平成23年12月12日(月) 午後6時~7時40分
 ■会場 レンブラントホテル厚木 3階相模の間



午後5時30分に開場となり、次から次へと青年会の若い会員とその同伴者で大変な混雑となりました。結局、当日の参加者は、名簿・名札から推定すると会員・同伴者全体で200名を超えたと思われまます。これはひとえに青年会役員の方々の努力のたまものといえましょう。役員の方々御苦労さまでした。次に当日の役割担当者を記しておきます。

- | | |
|---------|--------|
| 例会司会 | 金 俸基 |
| 開会のことば | 蜘蛛 匠 |
| 例会挨拶 | 大泉 秀治 |
| 講演謝辞 | 小林 大介 |
| 閉会のことば | 岡田 徹 |
| 懇親会司会 | 小林 伸吾 |
| 懇親会開会挨拶 | 金澤 洋平 |
| 乾杯音頭 | 中込 淳之介 |
| 中締め | 堀江 克己 |

(敬称略)



今回の例会は、青年会が発足して初めて主催する例会で、大泉会長も青年層を対象に話す初めての講演という、初めてづくしの例会となりました。青年会会員や親会の理事の方々は、午後4時30分にホテルの3階ロビーに集合し受付係・会場係の打ち合わせに入りました。

金 青年会世話人の感想



県央経営者会で初めて青年会主催の例会を開催いたしました。開催にあたり、こちらも初めてとなる大泉会長によるトークライブということで、青年会として

集客人数100人を目標に準備をしてみました。準備段階では、親会の諸先輩方から身に余るご指導もいただきながら、大泉秀治青年会代表世話人のリーダーシップのもと、青年会会員が一致団結し、打合せも数回重ね、初づくしの会を盛り上げようと奮闘いたしました。結果、200人という集客ができ、かつ大泉会長からもとても貴重なお話をうかがうことができ、盛況な会となりました。初めての青年会主催で慣れないこともあり、一部不手際もありましたが、親会の諸先輩方の多大なるアドバイス、バックアップもいただき、無事開催できましたことを心より感謝申し上げます。また今回、このような機会をいただき、青年会としての絆がますます深まったことにも感謝申し上げます。ぜひ今後も青年会の若さを武器に日々邁進してまいりたいと思います。

人生哲学

最初に私の人生哲学(人生観)は「遊・食・動(働)・明」です。おもいきり働き(働)、おもいきり楽しく遊び(遊)、たくさん美味しいものを食べ(食)、豪邸に住み(動)、明るい社会づくりに貢献したい(明)。こんな素晴らしい人生が理想です。これをオーズミグループの事業テーマにしようと考え、事業展開をしてきました。

遊 レジャー事業・パチンコ業界

レジャー事業、パチンコ業界に新規参入したときはこれから大きく伸びると思いましたが、なぜならパチンコは他のレジャーと違い、一人できしかもリターンがある。パチンコ店はハイテクマシンの世界で、コンピュータの域と言われ、技術の高い企業しか生き残れなく、競争も少なく高い利益があげられると思えました。そして、東証一部に上場しました。

食 オーズミフーズ・ダイニング 居酒屋・洋風ダイニング

何故居酒屋なのか。不景気の時代でも週末は盛況です。景気が良ければよいほど、お客様が入れないほど大にぎわい。オーズミグループの経営理念「私達は創造的な仕事を行い多くの人に愛される企業でありたい」をコンセプトに店舗づくりをしてまいりました。個人的な内装、美味しい料理、ワインありカクテルあり、もちろん日本酒、焼酎、アルコールなら何でもありです。

何故アルコールを主とした飲食店を考えたのか。お酒はめでたい事があれば呑む、悲しい事があれば呑む、コミュニケーションを取るためにも必要。親、友人、恋人と喧嘩をした時も、上司・会社の愚痴を言いたい時も、あらゆるたびに呑む。昔から、人とお酒の付き合いは切れない関係です。

動 不動産・賃貸事業

いま全国で不動産は30カ所以上ある。これは資産として、そして安定した収入利益の確保になる。

明 明るい社会づくり

明るい社会づくりに貢献したいということで、やり始めたのは「介護ビジネス」これも5年で年商30億を指している。「介護予防20施設で12億、認知症専門老人ホームで20億。計32億」の介護事業を目指している。いま、病院の外来に行く認知症の老人に介護士と看護士の二人が付いていかなければならない。非常に無駄な現状がある。そこで、病院と老人ホームが同じ施設の中にあるものを作っていきたい。



さて、(株)オーズミダイニングという会社の成績を見てほしい。2007年3月 売上6、294万円(利益1、601万円)から出発した会社は、2011年3月に売上28億6、623万円(利益1億4、175万円)で、売り上げで45・5倍、利益は約9

倍になった。2012年には売上34億、利益1億7、000万円を見込んでいます。すなわち5年で30億企業になる。ではどうして30億企業ができるのか。会社を成長させる要素は、全部「サ・シ・ス・セ・ソ」で言い表せる。これが30億企業を作る条件と考えてほしい。

サ サバイバル・生き残り

生き残るためには一業種ではだめ。異業種にチャレンジすること。若い人は積極的に生き残るための仕事をしなければいけない。

シ 人材

これが一番大切。「資金力」「人脈」「信用」も大切ですが、人材は社長とあと二人必要である。一人は、会社のためを言わずらいことも言える人、部下をちゃんと怒れる人。もう一人は、異業種に入るにはその道のプロをスカウトすること。

ス 好きな分野(業界)に参入

仕事が趣味「毎日会社へ行くのが楽しい」でないと成功しない。又、何事もスピード感を持って仕事をすることが成功の条件です。

セ 先見性・センス

社長は先見性と経営センスが必要。

ソ 創造力

創造力も成功への大きな条件になります。同業者が思いつかないような獨創性、そして他の人が気づかないようなビジネスを考える力。

若者たちへ

これから20年後どうしたいのか考えていますか? 異業種へのチャレンジをしてみませんか。誰でも成功するとは言えないが、成功の条件は「情熱と高い目標」です。ヒトの脳細胞は140億あるといわれていますが、その数パーセントしか普通の人は使っていない。あと10%頭を使えとは言わないが5%位は使って欲しいと若者に言いたい。(丁)

※今回の講演のDVDがあります。当日出席できなかった会員で、是非見たいと思われる方は事務局までお申し込みください。

第7回懇親ゴルフ大会開催される

今回は、当初の日程を変更したため、3組しかメンバーが集まらず、一時は中止しようかというような状態でしたが、直前になって1組増えやっと4組でコンペ成立という綱渡りの開催でした。しかし、当日は晴天に恵まれ絶好のゴルフ日和で、参加者も満足いく一日でした。



- 日時 平成23年11月9日(水)
- コース レイクウッドゴルフクラブ 西コース
- 参加者 15名
- 成績 優勝 野上 元 G
準優勝 大田 正昭 G
3位 渡辺 修 G



会員の 会社紹介

この掲示板では会員の方の会社を紹介しております。会社案内、イベント案内など何でも掲載OKですので、是非、あなたの会社もPRしてみたいかがでしょうか！。掲載無料ですので、ご希望の方は事務局までご連絡ください。

ライオンインプラントセンター

患者様に“よい行い”を提供することを
モットーに、海老名と町田の2院で診療！

http://www.lmplantcenter.ne.jp/

海老名院

診療時間 10:00~13:00
14:30~19:00
休診日 水曜・日曜

予約専用 ☎0120-88-1109
tel.046-232-8811

町田院

診療時間 10:00~13:00
14:30~19:00
休診日 水曜・日曜

予約専用 ☎0120-88-1168
tel.042-720-8811

事務局便り

第35回例会「新春のつどい」のお知らせ

- ◎日時 平成24年2月6日(月)午後6時より
- ◎場所 レンブラントホテル厚木 2階桃紅の間
- ◎内容 新年賀詞交換会と福引き大会

会報への投稿を募集

情報、例会感想文など、形式は自由です。事務局までメール、手紙でご応募ください。

【県央経営者会事務局】

〒243-0017 厚木市栄町1-16-15 厚木商工会議所403号
TEL 046-29967010 FAX 046-20669110
メール: kenou-k@kanzawa.or.jp

「かながわスマートエネルギー構想」

勉強会開催

- 日時: 平成23年11月21日(月) 午後4時~5時
- 場所: オークスミ本社6階会議室
- 講師: 小碓 聡史様
(神奈川県環境農政部 太陽光発電推進課副課長)

■ 内容: 神奈川県が提唱するスマートエネルギー構想とは、①3つの原則(原子力発電に過度に依存しない、環境に配慮する、地産地消を推進する)、②3つの取組み(創エネ、省エネ、蓄エネ)という目標を立てて、それぞれどのように取り組んで進めていくかということで、その概要を話していただいた。このような県の動きに合わせて、県央経営者会もソーラーへの取り組み一本やりでなく、どのように県と連動して活動していくかを今後の課題として検討していくことになった。

※当日の資料が若干残っておりますので、ご覧になりたい方は事務局までお申し込みください。